



平成 28 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F F R I
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鵜 飼 裕 司
(コード番号：3692 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 最 高 財 務 責 任 者 田 中 重 樹
(TEL. 03-6277-1518)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月 期 通 期 個 別 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 28 年 4 月 1 日 ~ 平 成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,185	50	50	34	4.43
今回修正予想(B)	1,333	100	100	69	8.60
増減額(B-A)	148	50	50	35	
増減率(%)	12.5	100.0	100.0	102.9	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月 期)	948	△343	△343	△341	△44.14

修正の理由

売上高につきまして、標的型攻撃等によるサイバー脅威増大を背景に、法人向けにおいて「FFR yarai」及び「FFR yarai analyzer」の販売が計画を上回って推移しております。「FFR yarai」については、これまでユーザーの中心が大手企業及び中央省庁等の特にセキュリティ感度の高いユーザーが中心であったところ、昨今においてはこれに加えて中堅企業や自治体等でのニーズが高まっており、販売が順調に推移しております。「FFR yarai analyzer」については、日々増大するサイバー攻撃に備え、CSIRT や SOC といったセキュリティの運用を実施する専門組織を持つ企業等が増えており、マルウェアを迅速に分析することができる「FFR yarai analyzer」の販売が順調に推移しております。

また、個人向けにおいて Android 端末を狙う不正アプリの増加などの脅威と対策の必要性が個人

ユーザーに少しずつ浸透してきている状況から、「FFRI 安心アプリチェッカー」の販売が順調に推移しております。

以上の結果、売上及び利益について前回発表の数値を上回る見込みであるため、業績予想を修正いたします。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以上